

## Letters to the Editor

# インフルエンザワクチン接種後の急性散在性脳脊髄炎

前田 憲吾<sup>1)\*</sup>

## Acute disseminated encephalomyelitis following influenza vaccination

Kengo Maeda, M.D., Ph.D.<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>Department of Neurology, National Hospital Organization Higashi-ohmi General Medical Center

(臨床神経 2015;55:269)

2014年2月18日

拝啓

本誌第54巻第2号に掲載されました症例報告「脳梁離断症候群を示したインフルエンザワクチン接種後急性散在性脳脊髄炎の1例」(臨床神経2014;54:135-139)<sup>1)</sup>を興味深く拝読いたしました。本論文の主旨ではありませんが、インフルエンザワクチンと急性散在性脳脊髄炎について、著者らはNakayamaらの論文<sup>2)</sup>を引用してインフルエンザワクチンに関連したADEMは約1,000万回に1例と述べていますが、事情はことなると思います。2009年にA/H1N1によるいわゆるpandemicが生じて以来、一般にもちいられているワクチンは、通常型のA・B2種の季節性インフルエンザとA/H1N1をふくむ三価ワクチンで、本症例もワクチン接種は2011年と記載されています。本症例でもちいられたワクチンの種類について本文には記載がありませんが英文抄録では三価と明記されています。Nakayamaらの報告した時点ではH1N1に関するワクチンはふくまれておらず、本症例を彼らの論文データに照合して考察するのは適切ではありません。A/H1N1をふくむワクチンがもちいられてからの報告では、ADEM報告例が英語文献だけで13例あり、その内本邦では自験例<sup>3)</sup>をふくめ4例が報告されています。また、厚生労働省のホームページ<sup>4)</sup>によると、pandemic翌年の2010年10月1日から2011年5月31日までのわずか8ヵ月間で、インフルエンザワクチン接種後ADEMは13例が報告されています。Nakayamaらの季節性インフルエンザワクチン使用下でのADEM出現頻度(10年間3,802万回接種で3例)と単純に比較すると、A/H1N1がワクチンに加えられてからADEM出現頻度はいちじるし

く増加している可能性が考慮されます。ワクチン接種とADEM発症との因果関係は、より慎重に論じられなければなりません。pandemic以後のインフルエンザワクチン接種後に発症したADEMの症例報告が、以前の季節性インフルエンザのみに対するワクチン接種後ADEMの実数をすでに上回っている事実は、ワクチンの安全性を考える上できわめて重要であり報告させていただきます。

敬具

※本論文に関連し、開示すべきCOI状態にある企業、組織、団体はいずれも有りません。

## 文 献

- 1) 荒井元美, 高木大輔, 長尾亮介. 脳梁離断症候群を示したインフルエンザワクチン接種後急性散在性脳脊髄炎の1例. 臨床神経 2014;54:135-139.
- 2) Nakayama T, Onoda K. Vaccine adverse events reported in post-marketing study of the Kitasato Institute from 1994 to 2004. Vaccine 2007;25:570-576.
- 3) Maeda K, Idehara R. Acute disseminated encephalomyelitis following 2009 H1N1 influenza vaccination. Intern Med 2012; 51:1931-1933.
- 4) 厚生労働省. 平成23年度第4回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会, 第1回新型インフルエンザ予防接種後副反応検討会及び第1回子宮頸がん等ワクチン予防接種後副反応検討会(合同開催)資料 [Internet]. 東京: 厚生労働省 [cited 2012 Feb]. Available from: <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001jqmw.html>.

\*Corresponding author: 国立病院機構東近江総合医療センター神経内科 (〒527-8505 滋賀県東近江市五智町255)

<sup>1)</sup> 国立病院機構東近江総合医療センター神経内科

(受付日: 2014年2月18日)